

# つつが虫病を予防しよう

**県内発生数の多くが足柄上管内！！**

季節は秋 10月から11月の発生が多い

農作業 森林作業 草刈り きのこと狩りなど野外活動中に注意

## つつが虫病とは

「つつが虫オリエンティア」という病原体を持つダニの一種の幼虫に刺され、その病原体が体内に入り発病する感染症

## 症状

- ・ 普通の風邪より重い感じ。
- ・ 体がだるい。
- ・ 刺されてから1~2週間後に発熱し、38度以上の高熱が続く。
- ・ 発熱後3~4日後、発疹ができる。
- ・ 頭痛、悪寒、関節痛がする。
- ・ 水ぶくれやかさぶた（刺し口）ができる。
- ・ リンパ節が腫れる。

**症状が出たら**

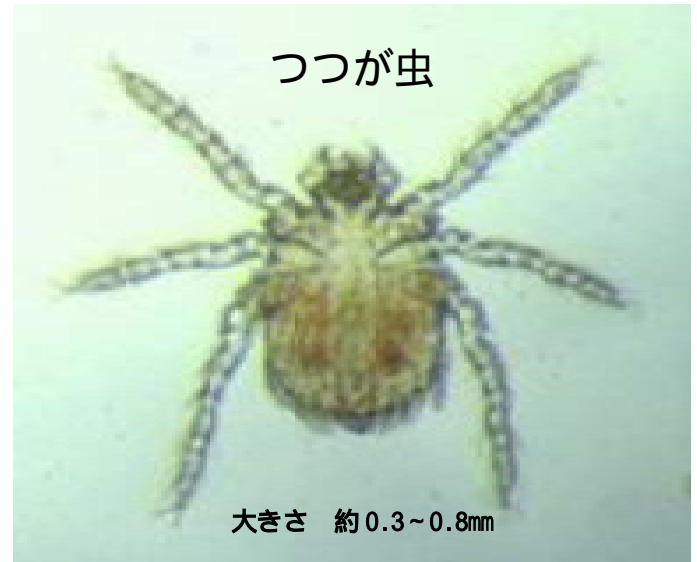
**すぐに医療機関を受診しましょう**

## 場所

- ・ 野ねずみ等が多いところ
- ・ 山地、山間部
- ・ 雑木林、やぶ
- ・ 田畑、草むら

## 原因

- ・ 農作業・森林作業等
- ・ きのこと、山菜、山芋掘り
- ・ 草刈、ガーデニング
- ・ レジャー、ハイキング
- ・ 散歩、犬の散歩



人から人に感染しません

## 予防

予防ワクチンや予防薬はありません。

ダニに刺されないことが唯一の予防法です。

肌の露出を避けるため、長袖・長ズボン等を着用し、靴下の中にズボンのすそを入れ込む。

野山に行く時には、虫よけスプレー等(ダニ忌避剤入り)を使用する。

地面に寝ころんだり、腰をおろさない。白いレジャーシートを使う。

野山などに行った後はすみやかに入浴し、着替えをする。